

当院で実施する研究に対する情報提供のお願い

研究タイトル

当院における直腸癌低位前方切除術に対する縫合不全対策

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお1人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2019年11月より2022年5月までに和泉市立総合医療センター外科で直腸癌低位前方切除術を受けられた患者さんを対象としています。

2. 研究目的・方法

直腸癌術後の縫合不全は重大な合併症のひとつであり、特に低位前方切除術後の発症率は5~10%とも言われており対策が必要であると考えています。当院でも直腸癌低位前方切除術後の縫合不全発症率が非常に高かったため、これまでに様々な予防対策を講じて、その低減化を図ってきました。

この研究では、当院での直腸癌低位前方切除術に対する縫合不全対策の有効性について検討いたします。これにより、直腸癌術後の縫合不全発症を減少させるための有効な対策が明らかになると考えています。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者背景（年齢、性別など）、病歴情報（病変部位、病気進行度、手術法、手術時間など）、手術後の縫合不全発症の有無 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

和泉市立総合医療センター

外科・部長・文元 雄一（研究責任者）

住所：〒594-0073 大阪府和泉市和気町 4-5-1

連絡先：0725-41-1331

(2022年12月5日作成 第1.0版)